

2026 うまどし

あら 馬 みんなぱくにもウマがいた!



西アジア アーシューラー用幕 / イラン H0253866

アーシューラーとはシーア派ムスリムが、預言者ムハンマドの孫ホセインの殉教を悼む行事です。幕には、あるじを失ったホセインの愛馬ズルジャーナフが傷だらけでもどり、一族の女性がホセインの死を嘆いている場面が描かれています。
(山中由里子 / 人類基礎理論研究部)



幕の中にはアラビア語も書いてあるよ



東南アジア ジープニー / フィリピン H0202486

アメリカ軍の軍用ジープを改造し、派手な色で塗装した乗り合いバスです。フィリピンの都市部を走っています。このジープニーは、馬車に乗った気分を味わえるように、ボンネットには三頭の馬が飾られています。
(信田敏宏 / グローバル現象研究部)



南アジア きれい 騎馬像 / インド H0163180

インドでは、馬は神様や王族の乗り物として大切にされてきました。この像は先住民の工芸で知られるバスタール地方で造られた真鍮の飾り馬で、祭礼や儀式に使われました。
(松尾瑞穂 / 超域フィールド科学研究部)



わたしのまわりにも仲間がたくさんいます



中央・北アジア 馬乳用ひしゃく / モンゴル H0063916



ここにもいるよ〜

よく見ると...

このひしゃくは、馬乳酒をコップに入れるためのものです。モンゴルで夏の飲み物といえば馬乳酒。馬乳を何千回もかき混ぜていると自然に発酵します。アルコール分を少し含んでいますが、ビタミンが豊富な健康飲料なんです。
(島村一平 / 人類文明誌研究部)



日本の文化 祭礼 (道祖神祭) 用人形 (馬) / 鳥取県 H0036873

これは、道祖神の祭りで使われるわらの馬です。地区の人は、お米の収穫後に残る稲わらを乾燥させて、馬の形に編み上げます。そして、わら馬に団子などの供物を背負わせ、神様の石碑に供えます。馬が神様のもとへ供物を運んでくれるのかな。
(鈴木昂太 / 人類文明誌研究部)



わたしのまわりには仲間がたくさんいるよ



ヨーロッパ 聖ヤコブ像 / スペイン H0231180

スペインを助けにやって来たぜ!
ヒヒェン! 主役はわたしです!

2000年ほど昔、キリストの弟子として有名になったヤコブさん。約1200年前、白馬に乗った姿で現れ、敵と戦うスペイン軍を何度も勝たせたので、スペインで大人気の聖人に! なぜ白い馬に乗っているのかは、想像してみてくださいね。
(河西瑛里子 / 学術資源研究開発センター)



みんなくにはウマがたくさんいます。ガイドマップをたよりに、ウマにまつわる展示物をさがしてみましょう。

? インフォメーション

観覧券売場

休憩所

トイレ

多目的トイレ

エレベーター

★ビデオテーク

世界のさまざまな地域でくらす人びとの生活などを映像で紹介しています。

★探究ひろば

展示している資料に関連した本を読むことができます。

※資料の名前のよこにあるHで始まる番号(H0000000)は標本番号です。